

OBDⅡ→シガープラグケーブル(シガープラグ側 LED 付仕様) 使用方法 (MBT-O1OP(YG65))

1. エンジンは停止してパーキングに入れてください。
2. スマートキーでない車の場合はキーを抜いてください。
3. オーディオは全て OFF にしてください。
4. ルームライトは全て OFF にしてください。ドアモードの場合はドアを開けると点灯してしまいますので、必ず OFF にしてください。
5. バックアップ中はドアを開けないでください。ドアのライトが点灯してしまいますので、ドアを開けなくても済むように窓は全開にしておいてください。
6. エンジン停止後は車がスリープ状態になるまで作業を行わないでください。スリープ状態とはエンジン停止後でパワーウィンドウが操作できない状態のことです。
7. 車側の OBD 端子に本製品の OBD プラグを差し込んでください。
8. 本製品のシガープラグを、ジャンプスターターまたはバックアップツールのシガーソケットに差し込んでください。
9. バックアップの準備ができましたら、シガープラグ上面の赤い LED ライトが点灯します。
10. シガープラグ上面の赤い LED ライトが点灯していない場合、バックアップは取れませんので必ず確認してから作業に入ってください。
11. 上記すべての準備ができましたらバッテリー交換作業に入ってください。
12. OBDⅡからのバックアップは、バッテリー交換時の短時間用です。鈑金等の数日間にわたるバックアップは危険ですので行わないでください。
13. 本製品のシガープラグの中にガラス管ヒューズが入っております。作業中にライト・オーディオ等の電源が入るとヒューズが切れることがあり、バックアップが取れなくなりますので、ご注意の上、ご使用をお願い致します。ヒューズが切れた場合、シガーソケットをバックアップ電源に差し込んでも、シガープラグの赤 LED は点灯しませんので、ヒューズ切れは確認できます。
14. ヒューズが切れた場合、250V10A 太さ 6 パイ長さ 30 ミリのガラス管ヒューズを用意の上、シガープラグのシルバーリングを回して切れたヒューズ管を取り外し、新しいヒューズ管と交換してください。交換後は念のため、バックアップ電源のシガーソケットに差し込み、赤 LED が点灯するか確認してください。